

愛知県：第61回愛鳥週間（全国野鳥保護のつどい）プレイベント
自然環境保全活動モデル事業

第2回 表浜エクスカージョン

表浜をつなぐ砂と水の旅

日時：2006年10月28日（土）～29日（日）

集合時間：午前9時30分 出発：午前10時00分

集合場所：豊橋技術科学大学（正門前）

場所：渥美半島太平洋沿岸（表浜沿岸を巡検します）

参加費：7,000円（内容：移動費、宿泊費、保険料、昼食込み）

定員：約25名

ナビゲーター：東京大学大学院 総合文化研究科助手

（専門：海岸・河川の環境保全学）・・・清野 聡子氏

28日海岸巡検講師：豊橋技術科学大学建設工学系

海岸工学教授・・・青木伸一氏

1. 表浜をつなぐ（表浜海岸の巡検）

愛知県の太平洋に面する表浜・渥美半島の秋の海岸ならではの自然を観察します。

また、砂浜の管理問題でも当地は有名なところで、漂砂侵食問題のメカニズムがわかりやすい場所です。

島崎藤村の「椰子の実」の伊良湖岬をたずね、宿のご協力により海の幸も味わえます。

特に、この時期、渥美半島先端部に集まった渡り鳥が気流に乗る様子を観察できるはずですよ。

スケジュール： ※時間は天候や諸条件によって変更する場合があります。ご了承ください。

28日午前9時30分：技科大正門に集合。

29日午前9時00分：宿から出発

10時00分：巡検スタート

10時00分：越戸大山・和地の海岸

12時00分：久美原（田原市内）

14時00分：技科大（解散）

16時30分：宿に到着（伊良湖ホテル）

コース予定： ※コースは天候や諸条件によって変更する場合があります。ご了承ください。

豊橋市

田原市

技科大

→ 小島の海岸 → 伊古部の海岸 → 久美原の海岸 → 赤羽根漁港

← 越戸大山 ← 宿泊（伊良湖） ← 日出の石門 ← 堀切の海岸

（軽登山）

巡検の移動はマイクバスにて行います。29日の越戸大山は軽登山となります。大山から渥美半島全体を見渡す事が出来ます。（軽登山の準備が必要、靴、レインウェア等）

※趣旨

第一回表浜エクスカージョンは縦に捉えて小さな流域の再発見が目的でした。今回は海岸線に沿って横に捉えてみようかと表浜海岸を巡検致します。海岸線の繋がりは砂浜を形成する漂砂や渥美半島を支える伏流水を追って行く事になります。砂浜の背景の丘陵、海食崖、谷、沢など含む海岸環境を観察し、海岸の連続性の検証と、変化に伴う沿岸の社会・文化の変貌など重点を置きます。また、秋の表浜海岸は日の出から日没まで味わえ、時期的にサシバの観察も可能です。是非ご参加ください。

費用：28日の宿泊費、巡検移動交通費、29日昼食代、保険料となります。それ以外は各自負担となります。

申し込みは下記メールアドレスか電話にて受け付けます。

e-mail：info@omotehama.net

申し込み締め切りは10月25日まで

尚、定員となりましたら締め切りさせていただきます。

お問い合わせ：NPO法人 表浜ネットワーク

電話：0532-37-5961

URL：http://www.omotehama.net/

e-mail：info@omotehama.net

Omotehama
Network
Coastal Report of Omotehama.

主催：NPO法人 表浜ネットワーク